環境設備原論（第５回目）［木曜日・14:30〜16:00・小講義室２］

2004.11.04

環境共生学部・居住環境学専攻
助教授・辻原万規彦

学年：＿＿＿　学籍番号：＿＿＿＿＿＿　名前：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

【演習問題１】

熊本（北緯 32° 49′）における，春分の日（３月 21 日），夏至の日（６月 21 日）ならびに冬至の日（12 月 22 日）の午前 10 時（真太陽時）の太陽の位置を求めよ。ただし，閏年でないとする。

環境設備原論（第５回目）［木曜日・14:30〜16:00・小講義室２］

2004.11.04

環境共生学部・居住環境学専攻
助教授・辻原万規彦

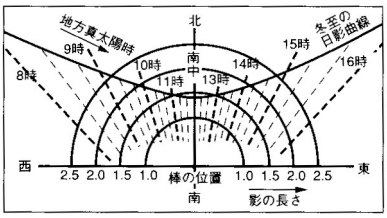
学年：＿＿＿　学籍番号：＿＿＿＿＿＿　名前：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

【演習問題２】

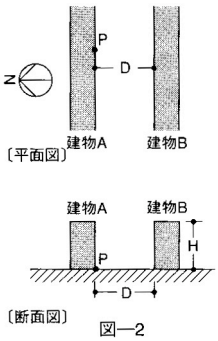
下記の問題に答えよ。ただし，番号を選ぶだけでなく，その理由も述べよ。

図―1は，ある地点における水平面上における水平面上に立てた単位長さの鉛直棒の冬至における日影曲線である．この地点において，図―2に示すＰ点の冬至における日照時間を6時間確保しようとする場合，最低必要な隣棟間隔Ｄに最も近いものは，次のうちどれか．ただし，地面は水平で，かつ，建物Ａ，Ｂは正しく南北方向を向き，東西方向には無限に長いものとし，また，建物Ａ，Ｂ以外のものの影響は考えないものとする．

1　1.75 H
2　2.0 H
3　2.25 H
4　2.5 H
5　2.75 H



図―1



図―2